

Feel the arts

# 伝国の杜だより

米沢市上杉博物館  
置賜文化ホール

Autumn 2014  
Vol.26

特別展

## 置賜の山岳信仰

平成26年11月1日(土)～11月30日(日)

休館日 11月26日(水)

飯豊山穴堰絵図(部分)  
米沢市上杉博物館



国指定重要有形民俗文化財「置賜の登拝習俗用具及び行屋」資料を一堂に展示



## 特別展 「置賜の山岳信仰」

11/1(土)～11/30(日) 休館日:11/26(水)

11/3(月・祝)、東北文化の日につき入館無料

一般 200(160)円 高大生100(80)円 小中生 50(40)円

※( )は20名以上の団体料金

置賜地域では主に大正期頃まで、13～15歳の男子が出羽三山や飯豊山に登り、一人前の成人に認められる習俗がありました。登拝前には御行屋(おぎょうや)と呼ばれる小屋に籠って精進生活を送りました。また近くは端山と称される身近な山々への信仰も幅広くみられます。

本展覧会では、江戸時代から現代まで、置賜全域にひろがる山岳への信仰と登拝、歴史と民俗についてご紹介します。

これまで公開する機会の少なかった重要有形民俗文化財「置賜の登拝習俗用具及び行屋」資料(公益財団法人農村文化研究所所蔵、米沢市管理)を一堂に展示します。江戸時代から昭和初期に使用された、庶民の生活と信仰の貴重な道具が目白押しです。また、鳥瞰図や絵図、最新の3Dプリンタで作成した、さわれる山岳模型(協力:山形大学工学部)などを通して、山に囲まれた置賜盆地の姿をご紹介します。



昭和12年(1937)  
飯豊山大日杉宮林署小屋にて(部分)  
撮影:小貫幸太郎

## 主な展示資料

置賜の登拝習俗用具(重要有形民俗文化財) 約80点

飯豊山穴堰絵図/吉田初三郎作米沢市鳥瞰図/観光の米沢市(鳥瞰図) 国宝「上杉家文書」中庶子日記抜書(米沢市上杉博物館)

銅造五大虚空蔵菩薩坐像(福島県指定文化財 飯豊山神社) 絹本着色飯豊山山道絵図(福島県指定文化財 飯豊山神社)

## 関連事業

## ◆講演会

11/16(日)14:00～16:00

伝国の杜2階大会議室 聴講無料(先着120名)

演題「飯豊山信仰と御行屋～大人になることの意味～」

講師 佐野賢治氏(神奈川大学教授)

## ◆ギャラリートーク(当館学芸員の展示解説)

11/1(土)、11/9(日)、11/22(土)14:00～

※企画展示室にて 要特別展入場料

企画展 生誕100年

「彫刻家 桜井祐一」 休館日:毎週月曜日

(祝日の場合、その翌日)

12/6(土)～2015.2/8(日)

年末(12/26～31)

一般 410(320)円 高大生 300(240)円 小中生 200(160)円

米沢市出身の彫刻家桜井祐一(1914～1981)は、17歳から彫刻をはじめ、20歳で院展(日本美術院)に初入選、5年後には院友に推挙されます。戦後は具象彫刻の中心的作家のひとりとして「ネグリジェの女」「あるポーズ」のシリーズで確たる地位を築き、日本彫刻史の主要な作家となりました。初期の日常感覚にあふれた木彫、戦後取り組んだ女性の身体を造形的にとらえたシリーズ、一時期試みた具象を突き詰めデフォルメされた形態など、豊かな作品遍歴は、長年病と闘いながら制作を続けた桜井の苦悩と生きることへの希求が強く反映され、現在でも高い評価を得ています。

鈴木実や阿部誠ら山形県出身の後進の指導にも励み、米沢の文化芸術にも重要な役割を果たしています。本展覧会では桜井祐一の生誕100年を記念し、その全貌を紹介します。



「壺」1936年 木彫 第23回日本美術院展

上杉博物館アートコレクション

## 「植物学者 清水大典 冬虫夏草図の世界」

2015.2/14(土)～3/22(日) 休館日:毎週月曜日

一般 200(160)円 高大生 100(80)円 小中生 50(40)円

継続して開催しているアートコレクションシリーズ。埼玉県秩父市に生まれた清水大典は、旧制秩父農林学校を卒業後、ほとんど独学で動植物、菌類、昆虫、岩石などの広範囲な博物学を修得しました。1981年に日本冬虫夏草の会を設立して会長となり、冬虫夏草の研究と後進の指導に努めています。

博物学では正確な図を描くことが基本。微小な冬虫夏草をルーペで観察しつつ、細密に日本画や水彩画の絵の具を使い分け、すばらしい図に仕立てた標本の細密画は芸術の域にも達しています。

米沢市立上杉博物館学芸員、米沢市白布温泉熱帯植物園園長を務めた清水氏が仕立てた標本資料の細密画を初公開します。

冬虫夏草原図  
イリオモテクキムシタケ(新称)清水大典

## 常設展示室 上杉文華館

## 年間テーマ「上杉鷹山をめぐる人々」

9代藩主上杉鷹山をめぐる様々な人々にスポットをあて、藩政改革と鷹山の人物像、当時の武家社会について国宝「上杉家文書」の中から毎月展示資料を入れ替えながらご紹介します。国宝の「上杉本洛中洛外図屏風」(複製)も常時展示しております。



治憲公御年譜

- |                                 |                                |
|---------------------------------|--------------------------------|
| ◇後継者を育てる<br>9/25(木)～10/21(火)    | ◇庶民と触れ合う<br>12/23(火・祝)～1/25(日) |
| ◇娘と孫<br>10/23(木)～11/25(火)       | ◇商人の力を借りて<br>1/27(火)～2/22(日)   |
| ◇藩校・興譲館の俊英<br>11/27(木)～12/21(日) | ◇鷹山のお手本<br>2/24(火)～3/29(日)     |

※コレクショントーク(展示解説)の日程は8ページ参照

※消費税増税に伴い、平成26年4月1日より展示室入館料が一部改定されました。◆常設展 一般410(320)円 高大生200(150)円 小中生100(60)円

( )は20名以上の団体料金 特別展・企画展は別途



教育普及事業  
2014.10～2015.3

たいけん・はっけん・ものづくり

1 プレイショップ  
※**マンスリー 造形体験メニュー**

体験学習室で  
やってるよ

10月 ふしぎふしぎ ぐによっぴーをつくろう  
11月 型絵染で年賀状をつくろう  
12月 手で見えるギャラリー  
デザイナーズチェアをたのしもう  
いすのデザイン／くねくねモール  
1月 和紙でつくろう 鬼の面  
2月 紙でつくろう おひなさま  
3月 紙粘土でつくる季節の和菓子

無料で体験できます。  
(毎週第4金曜日、ワークショップ  
などの開催日には体験できません。)

手で見えるギャラリー  
**デザイナーズチェアを  
たのしもう**

11/29(土)～12/18(木)

体験学習室に世界の  
名作椅子がやってきます!

協力:山形大学地域教育文化学部

募集制  
**ワークショップ**

北欧ハンドメイド  
**「切り絵のモビール  
with MOOMIN!」**

10月11日(土) 10:00～16:00  
小学生4年生以上 20名  
参加費:500円  
\*募集開始 9/10(水)～

君も彫刻家!  
**「ねんどで人の形を  
作ってみよう」**

12月21日(日) 13:30～16:00  
小中学生 20名  
参加費:500円  
\*募集開始 11/19(水)～

ナイトツアーようこそ夜の博物館へ  
**「桜井祐一 彫刻～命の軌跡」**

2015年1月16日(金)  
19:00～20:30  
どなたでも 20名  
(中学生以下は保護者同伴)  
参加費:500円  
\*募集開始 12/10(水)～

自由参加制  
**ワークショップ**

**「むかしむかしをきこう」**

10月18日(土)  
11月8日(土)  
いずれも14:00～15:30  
語り部:米沢とんと昔の会

どなたでも  
参加できます。  
参加無料です。

**ミュージアムスクール・  
出前授業**

洛中洛外図屏風のレプリカや  
郷土作家の作品を教室で!  
お気軽にご相談ください。

\*授業での事例はHPIに  
掲載しています。

問合せ:  
教育普及担当  
0238-26-8001

<http://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp/top.htm>

収蔵品

学芸ノートから

みょうぎさんしゅう  
**「妙義錦秋」 福王寺法林**

1996年(平成8年) 紙本彩色  
再興第81回院展 183.5×365.0cm

群馬県西部に位置する妙義山は、標高は1100メートルと低いものの、奇岩がおりかさなるような峨々たる山容で知られます。

夕映えの雲のたなびく空に、妙義山の三峰奇岩がそびえ立ち、錦繡のような紅葉が黄色と朱の色彩で描かれています。金箔を細くちぎり何層にも貼り重ねるといった新しい手法で、神秘的な神の宿る妙義山の美しさを華麗に表現した力作であり、年齢を重ねても(制作時76歳)新たな技法に挑戦する福王寺の果敢な制作意欲を感じることができます。



ライフワークとして取り組んだヒマラヤを経て、福王寺の原点でもある日本の山に回帰した作品の1つとしても興味深く、福王寺絵画のなかで最も華やかな色彩にみちた作品です。



# ホール催事案内(10月～3月) ▼

平成26年度文化庁地域発・文化芸術創造発信イニシアチブ

## 金剛流能公演

主催 山形県／米沢市教育委員会／(公財)米沢上杉文化振興財団



12/8(月) ★  
18:00開場／18:30開演 ◎



シテ方金剛流 金剛龍謹

料金：指定席4,000円 自由席3,500円 学生券2,000円(当日各500円増)  
発売：10/16(木)一般発売 10/8(水)～12(日)伝国の杜FC先行発売  
プレイガイド：伝国の杜／大沼米沢店／イオン米沢店  
※5歳から入場できますが鑑賞マナーをお守りください。

### プレ狂言：伝国の杜こども狂言クラブ(予定)

新しい芸術・文化の発信を目指す置賜文化ホールは、上杉の城下町として息づく武家文化のひとつ能楽が盛んに行われる米沢に、平成13年に開館。能舞台が完成しました。米沢は、藩政時代から能楽五流の中で唯一京都に宗家を置く金剛流との縁が深く、現在も二十六世宗家金剛永謹師が自ら赴く師弟関係が続いています。

本公演では、若宗家の金剛龍謹師がホール自主事業初登場となります。一方、狂言を受け継ぐ家に生まれながら異分野の芸術活動にも積極的に取り組む狂言方の野村萬斎氏が登場。表現者として共に次世代に目を向けるお二人の出演にご期待ください。



狂言方和泉流 野村萬斎

吹奏楽に浸れる一日はいかがですか？

## 吹奏楽の日コンサート2014 10/5(日) 9:00～16:00(予定)

内奏会場：ホール 庭奏会場：屋外ピロティ  
全席自由・入場無料(整理券はありません)

※出演受付は終了しました。プログラムは伝国の杜ホームページがコンサート会場にてご確認ください。

内奏・庭奏2会場で同時進行のコンサート。置賜各地の団体が会し、秋空に向かい吹奏楽サウンドを響かせます。演奏者、お客様、スタッフが共につくりあげるコンサートです。



国立能楽堂が学校にやってくる！

## 届けます。能楽体験教室

11/21(金)



東京の国立能楽堂では、能のワキ方、狂言方、囃子方の養成を行い、研修を修了した能楽師が各方面で活躍しています。彼ら若手を中心としたプロの能楽師を学校に派遣するとともに、体験用の能楽器を貸し出して授業を行います。間近に演奏を聴いたり、実際に演奏方法を習う

などの授業では、仕上げに全員での合奏を行い、笛、小鼓、大鼓、太鼓の調べの調和を肌で感じ、伝統文化の伝承についても考えます。

※米沢市内の学校で開催予定

## Jazz Café Live

斎藤淳夫 Trio with 斎藤菜(vo)

11/3(月・祝)

18:00開場／18:30開演 ◎

会場：ミュージアムカフェ・クルチュール

料金：全席自由 1ドリンクつき 1,000円(当日1,200円)

プレイガイド：伝国の杜

※100席限定 ※未就学児は入場できません

ジャズはもとより、1970～1990年代に大ヒットしたポップスや日本のポップスなどをまじえながら、とにかく楽しく熱いステージを繰り広げることをコンセプトに、東北各地で演奏活動を展開するバンドです。

ビールやワイン、ソフトドリンク等のお飲物を片手にごゆっくりお楽しみください。

出演：大村 武司(p)  
斎藤 淳夫(b,リーダー)  
渋谷 光晴(d)  
斎藤 菜(vo)



オペラ&オーケストラの生演奏

## 親子でたのしむ音楽会

2015/3/8(日)

13:30開場／14:00開演 ☆

料金：全席自由 高校生以上500円 中学生以下無料

発売：1/15(木)一般発売 1/7(水)～11(日)伝国の杜FC先行発売

プレイガイド：伝国の杜

出演：オペラ 田中麻理、駒井ゆり子(ソプラノ)他

オーケストラ 竹谷智(指揮)

山形県立米沢東高校音楽部声楽班、弦楽班

山形大学工学部米沢女子短期大学アカデミーストリングス合奏団

米沢フィルハーモニー管弦楽団 他

※0歳から入場できますが鑑賞マナーをお守りください。

子どもたちにもオーケストラの生演奏の迫力を感じてもらい、またプロの声楽家によるオペラの楽しさをお届けしようと毎年開催しています。恒例の子ども指揮者体験コーナーも。今年も元気いっぱいのお客様をお待ちしています！



- ★ 伝国の杜ファンクラブ会員割引あり
- ☆ 伝国の杜ファンクラブ会員先行予約あり
- ◎ 託児サービスあり(有料・事前申込制)

ぜひご利用ください!  
**託児** ■ 要事前申し込み 利用料1,000円  
 対象: 6か月以上から小学校入学前まで

お問い合わせは伝国の杜まで  
 0238-26-2666 (9:00~17:00担当直通)  
 ※掲載の内容は変更となる場合があります。

名門ヴォーカル・アンサンブルが贈る歌のプレゼント

## シングフォニカー クリスマスコンサート

平成26年度  
 上杉敏子基金  
 招待事業対象公演

12/18(木) ★  
 18:00開場 / 18:30開演

料金: 全席自由 一般2,500円

大学生以下1,000円 (当日各500円増)

プレイガイド: 伝国の杜 / 米沢楽器店 / 音楽アズム館  
 大沼米沢店 / イオン米沢店

※未就学児は入場できません



結成30年のドイツの名門ヴォーカルアンサンブル〈The Singphoniker〉は、それぞれが芸術的才能に恵まれたソリストであり、聴く人の心に直接訴えかける精巧なハーモニーが世界各地の主要な音楽祭などで絶賛されています。この冬、置賜文化ホールでの来日初演を皮切りに、国内各地でコンサートに出演。彼らの幅広いレパートリーの中から、クラシック、そしてサイモン&ガーファンクルなどのポピュラーのほか、クリスマスソングをメドレーでお届けます。

おすすめの聴きどころは、トップで咲き誇るカウンターテノールのヨハネス・オラーの美声! 唯一無二の才能を発揮してくれます。

どうぞお楽しみに!



## 山形交響楽団 ユアタウンコンサート米沢公演

平成26年度  
 上杉敏子基金  
 招待事業対象公演

2015/2/1(日) ★  
 15:30開場 / 16:00開演

置賜文化ホールと楽団がタッグを組む毎年恒例「山響ユアタウンコンサート」。

特にヴィヴァルディ作「2つの...」では“ミラクル・トランペッター”井上直樹氏と、'12年日本音楽コンクール3位の松岡恒介氏の、管弦楽とのかけあいに期待大!の演奏会です。



Tp.井上直樹



Tp.松岡恒介

曲目 モーツァルト / 交響曲 第1番 変ホ長調 K.16  
 ヴィヴァルディ / 2つのトランペットのための協奏曲  
 ハ長調 RV537  
 モーツァルト / 交響曲 第41番 ハ長調 K.551「ジュピター」  
 出演 指揮: 飯森範親  
 トランペット: 井上直樹 松岡恒介

料金: 指定席4,000円 自由席一般3,000円  
 自由席学生1,500円(当日各500円増)

発売: 11/13(木)一般発売 11/5(水)~9(日)FC先行発売

プレイガイド: 伝国の杜 / 米沢楽器店 / 音楽アズム館  
 大沼米沢店 / イオン米沢店

※未就学児は入場できません ※開演前には指揮者のプレトークを予定



指揮 飯森範親

©Ryo Kaw

こども狂言クラブには米沢市内外から小中高生が継続的に参加。置賜文化ホールの能舞台などで狂言師から狂言や小舞を習います。また今年度からは対象年齢を5歳以上と広げ基本の所作や発声のけいこを続けています。



小舞「七つ子」の発表



お酒を注ぐ酌の型

能舞台での歩き方や扇の扱いを習いながら  
 狂言の基本の所作を習得します。



基本のすり足歩行

## 伝国の杜 こども狂言 クラブ

### 平成26年度後期活動予定

- 11/24(月・祝) 置賜こども芸術祭 in 川西
- 12/14(日) 舞納会
- 1/18(日) 平成26年度中間発表会
- 2/14(土) 上杉雪灯籠まつり
- 3/22(日) こども狂言クラブ春休み発表会
- 3/22(日) ~ 平成27年度入会者受付



■5月11日(日)  
特別展 上杉家伝来絵図講演会

鶴見大学文学部文化財学科教授伊藤正義さんから、上杉景勝時代に制作された越後国頸城郡絵図を読み解き、戦争に際して村々に求められるさまざまな負担、上杉氏の会津移封に伴う村民の動向などについてお話いただきました。



■6月6日(金)  
Entrance Jazz Night  
～水上まり&大村武司～

新たにエントランスホールでのジャズライブを企画。実力派の2人ならではのリクエストコーナーで盛り上がる一方、東北の夏を彩る「盆踊り」をテーマに書き下ろした曲など、贅沢なライブでした。



■6月14日(土)～9月7日(日)  
特別展 上杉家武家の装い

上杉氏や上杉家中の甲冑を一堂に集め、その他、刀剣、装束、武器、武具などを公開。藩主、侍大将、中級武士の甲冑20領余を来館者の方々はそれぞれの身分の違いも楽しんで鑑賞されていたようです。



7月26日ギャラリートーク

■8月2日(土)  
仲道郁代 「不思議ボール」  
「ピアノ・リサイタル」

音楽、芝居、絵本、映像の作家たちの力を集結。ピアニスト仲道郁代さんにより息が吹き込まれた「不思議ボール」は、軽やかなピアノの調べがとても印象に残る作品でした。リサイタルでは、わかりやすい解説とともにオール・ショパン・プログラムを楽しみました。



伝国の杜サポーターが大活躍  
洛中洛外図案内人、デビュー

米沢市上杉博物館が所蔵する国宝「上杉本洛中洛外図屏風」。米沢の誇るこの宝物について、もっと知りたい、その魅力をたくさんの方に伝えたい!そんな想いから、6月29日、伝国の杜サポーターによる「洛中洛外図案内人」がデビューしました。

サポーターの皆さんから有志を募り、5月から当館学芸員によるレクチャーや各自の自主学習を通じ、洛中洛外図の制作や上杉謙信に贈られるまでの歴史的背景、作者狩野永徳について、美術史上の位置づけ、そして描かれた京都の様々な名所や情景について基本的な知識を身につけました。さらに案内の仕方、話の長さや内容、館内での告知方法などを館のスタッフとサポーターが一緒になって検討し、デビューにいたったのです。観光振興を目的とした「山形ディステーションキャンペーン」期間にあわせることができました。

8月末現在で3名のサポーターが「洛中洛外図案内人」として活躍し、他にもデビューを目指して現在トレーニング中の方もいます。



案内は現在、主に土日、14時5分から不定期に実施しています。案内の予定については、お電話でお問い合わせください。  
お問合せ：米沢市上杉博物館 電話 26-8001

でんもりバックヤード

## Back Yard

伝国の杜のさまざまなひみつを紹介します。

### 【コンサートホールのピアノ庫】

コンサートピアノはとても繊細な楽器です。置賜文化ホールのスタインウェイピアノは、温度20～25℃、湿度55%±5%の「ピアノ庫」で保管され、演奏前の調律師によるチェックと、その日の状態にあわせて調律が施されます。そして定期的なメンテナンス。まるで人間ドックを受けるように、経年による劣化のスピードを和らげ良質な状態を保ちます。

2001年の購入当時から「ピアノ弾きならし」を行って楽器としての成長を支えた方々もいます。多くの手が育んだ音が今、聴こえています。

ピアノ庫に保管中の  
コンサートピアノ



### ■ミュージアムショップから

#### 文化八年米沢御城下絵図

文化8年(1811)、上杉鷹山が生きた時代の米沢城下の様子を一望できる絵図の複製です。町名や、米沢城下に住んでいた3,000名以上の米沢藩士の名を記載し、現代の文字に直した翻刻、解説も付属しています。



New  
Lineup

1,620円  
(税込)

通信販売はネットショップで

<http://uesugi-museum.jp>

検索

### モールの作品展示予定

Uesugi Museum Art Collection

総合案内前とカフェでは、当館アートコレクションを定期的に入れ替えながら展示しています。ご来館の際は足をとめてご覧ください。

11/27～2015.1/25

「ハリストス」「森の家」 遠藤桑珠  
「December1995」「GIGI」 後藤克芳

1/27～3/22

「海鳴り」「朝の雪」 遠藤桑珠  
「AN EYE」「NOSE」 後藤克芳

3/24～5/26

「支笏湖」「ワイピルを着た女性」 遠藤桑珠  
「Manhattan Summer1993」「NYC」 後藤克芳

\*合わせて館長室の作品も入れ替えています。  
\*展示作品は都合により変更になる場合があります。

もっと楽しむ!

## 伝国の杜 ファンクラブ

(年会費) 会員期間は4月1日～翌年の3月末日までです。

|                                 |        |
|---------------------------------|--------|
| <input type="checkbox"/> 一般会員   | 2,500円 |
| <input type="checkbox"/> 学生会員   | 1,000円 |
| <input type="checkbox"/> ジュニア会員 | 500円   |

まだまだ  
会員募集中!!

10月1日以降入会の場合、  
年会費は半額になります。

### 会員 特典

- 会員証の提示で米沢市上杉博物館の常設展示室・企画展示室に何度でも自由に入館できます。(同伴者1人は団体割引)
- 置賜文化ホール自主事業チケットの先行予約・割引販売(会員1人につき2枚まで、一部公演のぞく)
- 「伝国の杜より」事業ちらし、ファンクラブ会報の送付(年5回程度)
- ファンクラブ会員向けの講座・イベントへの参加(年2回程度)
- ミュージアムショップで展覧会図録・オリジナル商品5%割引
- ミュージアムカフェでの10%割引(同伴者3人まで)

## 伝国の杜ファンクラブ事業

年に2回ほど伝国の杜ファンクラブ会員向けの事業を開催しています。今年度第1回目は、山形美術館で開催した特別展「細川家の名宝と細川護熙の風雅」の鑑賞会を実施しました。ファンクラブ会員と同伴者を含め16名の方が参加しました。山形美術館館長加藤千明氏に数々の名宝、展示の見どころや裏話、護熙氏との関わりなど貴重なお話をお伺いしました。その後、じっくりと自由に作品を鑑賞しました。参加者は、細川家の歴史を伝える永青文庫所蔵の国宝、重要文化財をはじめとする名宝の数々と、護熙氏の芸術の多彩さを示す作品群に目を惹きつけられていたようです。

これまでのファンクラブ事業では、美術館鑑賞のほかにゲネプロ見学会やミュージアムコンサートなどを企画してきました。今後も、ファンクラブ事業に一層力を入れてまいります。



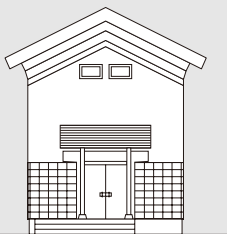
8月3日(日) 山形美術館「細川家の名宝と細川護熙の風雅」鑑賞会

## 米沢市座の文化伝承館 自主事業開催報告

蔵展示

### 集めてみました 上杉謙信と 上杉鷹山

平成26年6月7日(土)  
～6月22日(日)  
14日間 入場者 432名



戦国武将として活躍した上杉謙信、江戸中期に藩政改革を実施した上杉鷹山。江戸時代から現代まで、様々に描かれ続ける二人の肖像画や錦絵、彫刻など約30点を、現物と写真パネルを交えて展示しました。なかには川中島合戦を題材にした美しい錦絵や、明治時代の学習ノートに記された「鷹山公の歌」など、あまり展示されない資料も公開されました。会場内には謙信・鷹山にまつわる図書コーナーも設置され、ゆっくりと読書にふけるお客様の姿も見られました。

### 伝国の杜サポーター展示に大活躍!

平成26年5月26日～6月24日のうち 5日間 計5名

この展示に際しては、伝国の杜サポーター有志が展示の一連の活動で大活躍しました。会場に設置する図書の選定、展示資料の提供や複製写真の額入れ、現場での展示設営、そして撤去など、様々な活動を行いました。図書を見やすく展示する、自作の和歌を添えるなど工夫を凝らし、来館者にも好評だったようです。

参加したサポーターからは、展示設営など初めて行う作業を通して、博物館の活動の裏側を少し知り、より興味が湧いて来た、との感想も聞かれました。



## 第24回 市民茶会

平成26年6月15日(日)  
参加者 202名  
協力: 米沢茶道連合会

今年も恒例の市民茶会が盛況のうちに終了しました。毎年楽しみに待ち望む市民をはじめ県外からの来場者も迎え、米沢茶道連合会の協力のもと、菓子や抹茶を味わいました。上杉家ゆかりの茶室「静山庵」では、普段の生活とやや異なる畳での所作等、席入りの一部を体験でき、初めての方にとって貴重な機会となりました。また、掛軸や花、茶器など茶道具の見方にも触れ、茶会の楽しみ方を知る機会となりました。





|    | 展 覧 会                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 教育普及事業                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | ホ ー ル                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|    | <p>G: ギャラリートーク (企画展示室展示解説) C: コレクショントーク (常設展示室展示解説) 講: 講演会・講座</p> <p><b>企画展示室</b></p> <p>9/13(土) 企画展<br/>↓<br/>10/26(日) トーベヤンソン生誕100年記念<br/>「MOOMIN!ムーミン展」</p> <p>休館日: 9/24(水)・10/22(水)<br/>G 9/13(土) 14:00</p> <p><b>常設展示室</b></p> <p>上杉文華館<br/>◇テーマ</p> <p>9/25～10/21<br/>◇後継者を育てる<br/>C 10/4(土)14:00</p> <p>10/23～11/25<br/>◇娘と孫<br/>C 11/15(土)14:00</p> <p>11/27～12/21<br/>◇藩校・興譲館の俊英<br/>C 12/7(日)14:00</p> <p>12/23～1/25<br/>◇庶民と触れあう<br/>C 1/10(土)14:00</p> <p>1/27～2/22<br/>◇商人の力を借りて<br/>C 2/7(土)14:00</p> <p>2/24～3/29<br/>◇鷹山のお手本<br/>C 3/7(土)14:00</p> | <p>○: 自由参加制ワークショップ (申込不要)<br/>■: 募集制ワークショップ (要事前申込)<br/>□: 連続ワークショップ活動日</p> <p>■10/11(土)<br/>北欧ハンドメイド<br/>「切り絵のムーミン<br/>with MOOMIN!」</p> <p>○10/18(土)<br/>「むかしむかしをきこう」</p> <p>○11/8(土)<br/>「むかしむかしをきこう」</p> <p>■12/21(日)<br/>君も彫刻家!<br/>「ねんどで人の形を作ってみよう」</p> <p>■1/16(金)<br/>ナイトツアーようこそ夜の博物館へ<br/>「桜井祐一 彫刻～命の軌跡」</p> | <p><b>伝国の杜子ども狂言クラブ</b><br/>毎月2回の稽古風景も公開中<br/>詳しくはお問合せください</p> <p>10/5(日)<br/>おきたまの秋空に響け!<br/>吹奏楽の日コンサート2014</p> <p>11/3(月・祝)<br/>Jazz Café Live<br/>斎藤淳夫 Trio with 斎藤菜(vo)</p> <p>11/21(金)<br/>国立能楽堂×置賜文化ホール<br/>届けます。能楽体験教室</p> <p>11/24(月・祝)<br/>子ども狂言クラブ発表<br/>(置賜子ども芸術祭2014 in 川西)</p> <p>12/8(月)<br/>金剛流能公演</p> <p>12/14(日)<br/>子ども狂言クラブ舞納会</p> <p>12/18(木)<br/>シンフォニカー<br/>クリスマスコンサート</p> <p>1/18(日)<br/>子ども狂言クラブ稽古初め</p> <p>2/1(日)<br/>山響ユアタウンコンサート米沢公演</p> <p>2/14(土)<br/>子ども狂言クラブ発表<br/>(上杉雪灯籠まつり雪に舞う会)</p> <p>3/8(日)<br/>親子でたのしむ音楽会</p> <p>3/22(日)<br/>子ども狂言クラブ春休み発表会</p> |
| 10 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 11 | <p>11/1(土) 特別展<br/>↓<br/>11/30(日) 「置賜の山岳信仰」</p> <p>休館日: 11/26(水)<br/>講 11/16(日) 14:00<br/>G 11/1(土) 14:00<br/>11/9(日) 14:00<br/>11/22(土) 14:00</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 12 | <p>12/6(土) 企画展<br/>↓<br/>2/8(日) 「彫刻家 桜井祐一」</p> <p>休館日: 毎週月曜日<br/>G 12/6(土) 14:00</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 1  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 2  | <p>2/14(土) 上杉博物館アートコレクション<br/>↓<br/>3/22(日) 「植物学者 清水大典<br/>冬虫夏草図の世界」</p> <p>休館日: 毎週月曜日<br/>G 2/14(土) 14:00</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 3  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |

## 国宝「上杉本洛中洛外図屏風」

室町時代 狩野永徳筆 (部分: 左隻第1扇)

獲物の雉を仕留めようと追う鷹、それを見つめる一団、そしてその中には雉が落ちてくる瞬間を待ち構える犬が描かれています。鷹狩の躍動感や緊迫感、臨場感が伝わってきます。この鷹狩が描かれた長坂を含む鷹峯一帯は、古来鷹狩をはじめとする狩猟の地でした。



## ◆利用案内◆

※休館日等は管理の都合上変更する場合がありますので詳細はお問合せ下さい。

〒992-0052 山形県米沢市丸の内1-2-1  
0238-26-8000(代(公財)米沢上杉文化振興財団)  
0238-26-2660(FAX)  
0238-26-8001(米沢市上杉博物館)  
0238-26-2666(置賜文化ホール/チケット・施設利用)  
ホームページ <http://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp>  
ブログ <http://samidare.jp/denkoku>

博物館開館時間: 9:00～17:00(入館は16:30まで)  
博物館休館日: 4月～11月 第4水曜日(休日の場合その直後の平日)  
12月～3月 毎週月曜日(休日の場合その直後の平日)  
年末(今年度は12/26～12/31)  
※年始 1/1～1/3は休まず開館します。  
ホール休館日: 毎週月曜日/年末年始(休日の場合その直後の平日)  
博物館入館料: 常設展 一般410(320) 高大生200(150) 小中生100(60)  
( )は20名以上の団体料金 ※特別展・企画展は別途

平成26年4月1日より、消費税増税に伴い米沢市上杉博物館入館料、置賜文化ホール、練習室、会議室の利用料金が改定になりました。詳細はお問合せ頂るか、伝国の杜ホームページをご覧ください。

「伝国の杜」の「伝国」という言葉は、米沢藩9代藩主上杉鷹山が天明5年(1785)上杉治広に家督を譲る際に藩主の心得として与えた「伝国の辞」に由来するものです。